

事業所内保育所・子育てヒーリングスペース

大塚わくわく園・ほっと☆ひといき

お問い合わせ 〒569-0034 大阪府高槻市大塚町5-30-6 TEL/FAX 072-647-8955/072-655-4365

JR・阪急『高槻(市)』、『茨木(市)』京阪『枚方市』駅～京阪バス⇒『大塚町』、『竹の内町』バス下車すぐ

保育所 ホームスクール 夜間養育

開所時間	開所時間	開所時間
7:00～20:00	10:00～16:00 (最大17:00まで延長有)	20:00～翌7:00 (完全予約制)
利用料金 (月極) 26,600円～34,300円 年齢により異なる 入園申込みは法人まで	利用料金 (月極/日額) ¥30,000-~/¥2,500-~ 地域の人と温かい触れ合いを通して、優しさを学びます。	利用料金(1泊/1時間) ¥4,000-~/¥800-~ 無料の養育も実施可能、送迎も行なっています。

地域ひといきHPをご覧ください。(http://tiiki-hitoiki.org/)

当法人は地域の子どもと家庭にいっぱい笑顔をお届けすることをお約束します。

※利用前には利用契約(会員登録)と事前見学(予約制)が必要となります。

新規入会員様募集中

地域ひといきでは当法人の事業を支援して下さる、入会員様を募集しております。最近、よくニュースなどで子どもたちの虐待死や子どもを狙った悪質な事件が報道されます。それだけでなく学校などで問題となっているいじめやじさつ。何か、日本の社会が崩れてきていると危機感を感じているのは私だけでしょうか。このままの状況が続けば私たちの未来を担う子どもたちはいったいどんな社会での生活を余儀なくされてしまうのでしょうか。

そんな状況の下、当法人は3つのcareを基礎として家庭を支え、地域を支えて地域力の向上を目指し活動しております。国や地方自治体などの大きな単位では困難が生じる細やかな支援も当法人の考える地域密着型の支援なら可能です。

子どもに関する事件に心を痛めているけれど、自分には家庭も仕事もあるし、特別な事は出来ないとお考えの方、ぜひ当法人にお任せください。

当法人の3つのcare

Child care…保育所、学童児支援、夜間養育
その3つの事業を通じ、育児に忙しい家庭の皆様にも

ほっと ^{ひといき}(一息) つける時間をお届けします。

Community care…もちつき大会などの地域に開いたイベントの実施やさまざまな親の会や育児技術講座の実施を通じ人とのつながりを強め

人がいきいき生きる力 ^{ひといき}(人生) を作ります。

Counselling care…カウンセラーを配置し虐待や不登校の対応だけでなく、ひきこもりや自殺などに対しても、たった一つしかない自分の

一生を大切に生きる力 ^{ひといき}(一生き) を養います。

正会員:会員数14名(+2) 賛助会員:会員数12名(-4)

企業会員:会員数0社 寄付会員:会員数44名(-3)



事業所内保育所「大塚わくわく園」開園！！

平成29年4月、認可外保育施設⇒高槻市認定保育施設⇒小規模保育施設の運営を経て、地域ひといきでは事業所内保育所『大塚わくわく園』を開園しました。土地の購入費用を含めると総事業費は2億5千万円を超えるプロジェクトでしたが、多くの皆様のご協力のおかげで無事に今年4月、開園をしました。

現在、36名の児童が在籍するほか、一時保育や地域交流支援室の無料開放な

どで地域の子育て支援を実施しております。新しく始まった企業主導型保育事業で多くの熱意ある人たちが保育業界に新たな風を吹かせてくれること、そして、そんな中で輝きを放てる施設になれるように『大塚わくわく園』はスタッフ一同が一丸となって地域の家庭に最大限の出来ること、子どもたちや地域のご家庭にとってより良い保育園を目指していきたいと思っております。



☆完成した大塚わくわく園 外観☆



☆無料開放する地域支援交流室☆

☆職員研修に力を入れています！！

『大塚わくわく園』の開園に伴って、職員数が倍増の36名となりました。すべての職員がチームとして保育を展開できるように今年度は特に研修に力を入れています。CAP(子どもへの暴力防止プログラム)を基にした子どもの権利への意識改善。CSP(コモンセンスペアレンティング)を基にした子どもへの基本的な関わり方のスキル練習と習得。ピラミッドメソッドを基にしたプロジェクト保育の考え方とその進め方の技術力と専門性の向上をねらいに毎月1回全従業員を対象に

研修を実施しています。しかしながら、保育の世界はとても奥が深く、私たちが学ばないといけないものはまだまだ沢山あります。子どもたちが主体的に協同的な学びをするためにはどのようにすればよいのか。その保育を実施するにあたっての環境構成もかなり奥深い内容で毎月いくつもの本を読んでもまだまだ知識が追い付きません。また、子どもたちに本物の質の高い遊具、家具、備品、文化的創造物を提供するには資金面でもまだ追い付きません、子どもたちに温かいご支援をお願いします！！

発行所 特定非営利活動法人
地域ひといき

〒569-0034

大阪府高槻市大塚町

5丁目30番6号

発行人 小林 聖司

TEL 072(647)8955

FAX 072(655)4365

E-mail tiiki-hitoiki@wakuwaku.zaq.jp

HomePage
http://tiiki-hitoiki.org

～振替口座～

郵貯銀行：00980(7)252198

京都信用金庫：高槻支店

普通 3000974

名義：トクビ 株式会社

目次

学習支援塾開講！！	1
いきいき園木質化☆	1
地域ひといき活動状況①	2
地域ひといき活動状況②	3
もちつき大会ご案内	3



平成28年度活動状況

自 平成28年4月1日～至 平成29年3月31日

前年度は『大塚わくわく園』の開園に伴い、誌面で活動報告が出来ませんでしたので、遅くなりましたが、今号で活動報告をさせていただきます。

◎大塚いきいき園 (小規模保育所事業)

平成28年度は小規模保育施設の運営2年目、保育の質を高めるために定員を17名に変更して運営をしていきました。地域の保護者様の認識も増してきて、4月～5月は16名、6月以降は定員の17名在籍と安定した経営が行えました。出来る限り職員待遇を良くして、子どもたちにより良い保育を提供しましたので決算においてはわずかですが20万円弱の黒字を確保しました。



平成28年5月21日
○ふれあいピクニック○



平成28年12月25日
○クリスマス会○



平成29年1月7日
○新春もちつき大会○



◎高北のびのび園 (夜間養育事業・社会的養護)

平成28年度の夜間養育事業は6月、7月、8月、11月にそれぞれ1組ずつのお預かりがありました。事業としての利用は減っておりますが、引き続き、運営場所は代表の自宅でも代表がボランティアで実施していますので事業収支は落ち着いている状況です。また、里親としての社会的養護も継続して行っており、児童相談所(子ども家庭センター)との連携も取れています。

◎学童児支援事業

平成28年度も学童児支援事業の一環として小学生キャンプを実施しました。すぐに定員が埋まる盛況ぶりで姫路の星の子館に行き、天体勉強をしたり、自然を満喫してきました。また、関西大学のKUMCさんのつながりもあり、平成28年度も充実したキャンプとなりました。

また、夏には「サンライズ」の塾生を対象に中学生富士登山も慣行!! 大変な登山となりましたが、登頂した子もそうでない子もいい思い出になったと思います。

なお、学習支援塾「サンライズ」については塾生が少ないものの継続して実施をしております。これからは少しでも子どもの貧困対策になればと考えております。



平成28年8月16日
○小学生キャンプ1日目○



平成28年8月17日
○小学生キャンプ2日目○



平成29年8月9日～10日
○中学生富士登山○

平成28年度事業別収支状況

自 平成28年4月1日～至 平成29年3月31日

事業部門名	地域ひといき運営部門		保育所事業 (大塚いきいき園)		一時保育事業 (ほっとひといき)		学童児支援事業		夜間養育支援事業	
	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比
収入金額	3,238,748	1,333,271	43,488,735	8,437,293	0	0	1,403,900	1,065,750	91,250	12,700
事業費支出	767,291	247,014	35,936,637	9,284,163	0	0	979,050	767,055	45,243	-18,238
(内人件費)	727,725	264,777	31,637,150	9,649,836	0	0	576,914	561,914	0	0
管理費支出	1,825,952	1,110,193	7,357,422	-554,469	341	341	276,806	57,466	15,512	-10,459
(内人件費)	15,500	15,500	4,199,450	927,930	0	0	0	0	0	0
支出合計	2,593,243	1,357,207	43,294,059	8,729,694	341	341	1,255,856	824,521	60,755	-28,697
当期収支差額	645,505	-23,936	194,676	-292,401	-341	-341	148,044	241,229	30,495	41,397
前期繰越収支差額	-1,019,989		-1,514,601		-2,668,822		-363,445		-402,339	
末期繰越収支差額	-374,484		-1,319,925		-2,669,163		-215,401		-371,844	
事業部門名	カウンセリング事業		育児知識等啓発事業		集い場所の提供事業		育児用品リサイクル事業		育児支援員仲介事業	
	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比
収入金額	0	0	19,920	10,920	117,750	15,000	30,427	-12,937	0	0
事業費支出	0	0	1,581,741	1,577,382	1,365	-9,106	4,784	-12,046	0	0
(内人件費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費支出	341	341	1,199,980	5,620	343,007	6,342	140,126	4,735	342	342
(内人件費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	341	341	1,701,721	1,583,002	344,372	-2,764	144,910	-7,311	342	342
当期収支差額	-341	-341	-1,681,801	-1,572,082	-226,622	17,764	-114,483	-5,626	-342	-342
前期繰越収支差額	-225,489		-528,911		-450,105		-118,278		-168,826	
末期繰越収支差額	-225,830		-2,210,712		-676,727		-232,761		-169,168	

※保育所、一時保育、集い場所の提供事業の収支差額は大塚わくわく園に統合しました。
※育児知識等啓発事業の支出については平成29年2月に発売した著書発行代金となります。
※一時保育、カウンセリング、育児支援員仲介事業は活動実績がありませんでした。

平成29年度前期活動状況

自 平成29年4月1日～至 平成29年9月30日

平成29年4月に0歳児から就学前までお預かりが出来る認可保育園基準の大塚わくわく園を開園しました。定員は各年齢8名ずつの48名で現在4歳児5歳児の定員に空きがある他は定員が埋まり36名の利用児童とともに日々、楽しく保育を実施しております。『大塚わくわく園』では保育所事業、一時保育事業、育児相談(カウンセリング事業)、地域支援交流室での育児知識等啓発事業、集い場所の提供事業、育児支援員仲介事業を実施しております。現在、学童児支援事業は元いきいき園の建物で行い、夜間養育事業は代表自宅、育児用品リサイクル事業はインターネット上での実施となっております。また、今年度より代表は高槻市の公益活動と行政の中間支援組織公益活動サポートセンター運営委員の副委員長を拝命してその任にあっております。



階段下秘密の絵本コーナー



階段下ホールスペース



綺麗な保育室内